

島根県下を中心に総合建設業を展開している松江土建はこのたび新社屋を建設しました。経済性を最優先に建築化照明を使用し、少ない器具数で効果的な照度を確保しています。また働き方改革の一つとして働きやすい環境づくりを目指し、各スペースの使用目的に応じた快適な照度、光源による照明設計を行いました。

松江土建は1944年創業の歴史をもち、オフィスビル、集合住宅などの建築工事から道路や河川、橋梁などの土木工事において豊富な実績を有しています。長年使用してきた旧社屋は老朽化とともに耐震性の不安を抱えていたため、このたび5階建の新社屋を建設。シンプルかつ機能性を重視した設計コンセプトのもと、組織、個人の創造性や効率性を高め、誰もが働きやすいオフィス環境を実現しました。



【物件概要】
所在地：島根県松江市学園南2丁目3番5号
建築面積：1,186.04㎡
延床面積：4,312.48㎡
構造・規模：鉄骨造・5階建
施主：(株)タイムプラザ
設計：協同組合建築技術センター
施工：建築/松江土建(株)
電気/島根電工(株)
完成時期：2018年6月



全フロア、使用用途に応じた照明設計で使い勝手や雰囲気向上を実現。

1階から3階までフロアの大部分を占める執務室は、TENQOOシリーズ直付形昼白色(5000K)を均等に配し天井面を美しく見せながら、多様な業務を快適に処理できる照明環境としています。照度については旧社屋と同様の設定にし、極端な変化がないように配慮しているほか、部門ごとにスイッチ系統を分けし効率的な利用を可能にしています。

4階の大会議室は全社員を収容できる広さで、LEDユニット交換形ダウンライトを152台配置。落ち着いた空間を創出します。役員室

はTENQOOスクエア埋込形(深枠黒パネルタイプ)の白色(4000K)を採用し、品があり柔らかな雰囲気をつくり、リフレッシュルームはLED一体形ダウンライトでくつろぎの空間を演出しています。

このほかトイレや階段室の照明はLED一体形ダウンライトやLEDユニット交換形ダウンライトを採用。消し忘れのない人感センサーを使用し、消費電力の低減を図っています。全フロア通して使用用途に合わせた照明設計により、旧社屋と比べ雰囲気や使い勝手の大幅な向上を実現しています。



2階執務室 TENQOOシリーズ直付形昼白色①を均等配置。



3階執務室 TENQOOシリーズ直付形昼白色①を均等配置。



3階役員室 TENQOOスクエア埋込形③による照明。



4階リフレッシュルーム(女性用) LED一体形ダウンライト④によりくつろぎの空間を演出。



1階視聴覚室 LED一体形ダウンライトによる照明。

4階の大会議室 LEDユニット交換形ダウンライト②による落ち着いた空間を演出。



② LEDユニット交換形ダウンライト

③ TENQOOスクエア埋込形

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
屋内	TENQOOシリーズ直付形(昼白色40タイプ)	① LEKT407523N-LS9	262	消費電力:32.5W
	LEDユニット交換形ダウンライト	② LEKD153003W-LD9	152	消費電力:10.6W
	TENQOOスクエア埋込形	③ LEKR760101KW-LD9	20	消費電力:60.5W
	LED一体形ダウンライト(2000シリーズ)	④ LEDD-21011FL-LS9	28	消費電力:17.8W